

氏名 大津 敦
生年月日 1958年（昭和33年）4月18日
現職 独立行政法人 国立がんセンター東病院 臨床開発センター長
消化管腫瘍科消化管内科長（併任）

本籍 福島県

最終学歴 1983年（昭和58年） 東北大学医学部卒業
1992年（平成4年） 学位（医学博士）取得（東北大学第三内科）

職歴：1983年4月1日～1986年5月31日 いわき市立総合磐城共立病院内科研修医
1986年6月1日～1989年5月31日 国立がんセンター中央病院内科レジデント
1989年6月1日～1992年6月30日 いわき市立総合磐城共立病院消化器内科医長
1992年7月1日～1996年3月31日 国立がんセンター東病院内視鏡部消化器科医員
1996年4月1日～2002年9月30日 同病棟部 5A 病棟医長
（1997年7月～9月：米国 MD Anderson Cancer Center にて研修）
1999年4月～2002年9月30日 同内視鏡部消化器科医長（5A 病棟医長・併任）
2001年4月～2002年9月30日 同治験管理室室長・併任
2002年10月1日～2007年6月30日 同内視鏡部長
2007年7月1日～2007年9月30日 同外来部長
2007年10月1日～2009年3月31日 同通院治療部長
2008年4月1日～現在 臨床開発センター長（2009.3まで部長併任）
2010年6月1日～現在 消化管腫瘍科消化管内科長・併任

専門分野 消化器内視鏡・消化器腫瘍内科学

学会活動 日本癌学会、日本癌治療学会、日本消化器病学会、日本消化器内視鏡
学会、日本胃癌学会、日本臨床腫瘍学会、米国臨床腫瘍学会（ASCO）

専門医等 日本消化器内視鏡学会認定専門医、日本癌治療学会臨床試験登録医

学会委員等 日本癌学会評議員、日本臨床腫瘍学会理事・臨床腫瘍医専門医制度
委員、日本癌治療学会がん治療専門医制度委員会専門委員、日本消化器内視鏡学会
関東地方会評議員、日本胃癌学会ガイドライン検討委員、日本食道学会評議員・放
射線化学療法検討委員、日本がん治療認定医機構理事・暫定教育医 など

審議会等

医薬品医療機器総合機構専門委員

その他

厚生労働省研究班研究代表者

「新たな治療法の開発に資する臨床的・基盤的研究」、

「医薬品・医療機器開発プロセスに関する評価・コンサルティング体制の確立に関する研究」

「がんの集学的治療の早期開発の研究体制確立に関する研究班」、

「消化器悪性腫瘍に対する標準的治療確立のための多施設共同研究班」、

「消化管悪性リンパ腫に対する非外科的治療の適応と有効性の評価に関する研究班」、

「がんの腹膜播種に対する標準的治療の確立に関する研究班」、

「臨床試験登録患者検体の有効利用に関する検討班」、

「がんの集学的治療の早期開発の研究体制確立に関する研究班」、

日本医師会治験推進研究事業主任研究者

「臨床病期Ⅱ/Ⅲ (T4を除く) 食道がんに対する S-1+CDDP を同時併用する化学放射線療法の第Ⅰ/Ⅱ相試験」